

ロングセラー 児童書展示

子どもの本には長年読み継がれている本がたくさんあります。図書館の蔵書の中から児童書・絵本を展示いたします。

と き：10月27日～
11月9日
ところ：鷹巣図書館



- ◇ 『風が強く吹いている』 三浦しをん・著（新潮社）／第135回芥川賞受賞作。
- ◇ 『赤い指』 東野圭吾・著（講談社）／直木賞受賞後第一作。構想に6年費やした長編小説。
- ◇ 『十頁だけ読んでくらんなさい。』 十頁たった飽いたらこの本を捨て

■新しく買った本の一部を紹介

- ◇ 『伝承写真館 日本の食文化① 北海道・東北1』 農村漁村文化協会・編／昭和初期の食事に暮らしを再現。秋田は発酵食文化の粹と紹介されている。
- ◇ 『葉は体に何をするか あの花が効くしくみ』 矢沢サイエンスオフィス・編著／身近にある代表的な葉をエピソードを交えて紐解く。

■話題の本■

- * 『1リットルの涙』 木藤亜矢・著（エフエー出版）
 - * 『ラストレター』 木藤亜矢・著（幻冬社）
 - * 『いのちのハードル』 木藤潮香・著（エフエー出版）
- ※中学3年生のとき脊髄小脳変性症という難病に冒された少女の日記など。

文化庁子どもの映画普及事業「北秋田市民映画のつどい」で映画『1リットルの涙』が上映されます。本も合わせてどうぞお読みください。（映画のつどいについての詳細は、広報最終ページをご覧ください。）

- 市内の図書館・図書室
- ▽鷹巣図書館 北秋田市文化会館 内 ☎ 62・3311
- ▽森吉図書館 森吉コミュニティセンター内 ☎ 72・3192
- ▽合川公民館図書室 合川農村環境改善センター内 ☎ 78・2114
- ▽阿仁公民館図書室 ふるさと文化センター内 ☎ 82・2220



10月27日～11月9日は読書週間です。昭和22年（終戦の2年後）に始まり、今年は第60回を迎えます。また、読書週間が始まる10月27日は「文字・活字文化の日」に制定されました。みなさんも暮らしの中に「本」を取り入れてみませんか。市内の4つの図書館・図書室をお気軽にご利用ください。

図書館・図書室インフォメーション

……しおりいらすのー気読み



学びの広場

- 公民館活動 ● 生涯学習
- 文化振興 ● 学校 ● スポーツ

地域で学び、活動する
皆さんを応援します

北秋田市
教育委員会

灯籠のほんのりとした灯りの列は幻想的で夏の夜の風物詩そのもの。最後は花火を上げ、家族一緒に楽しいひとときとなりました。

※8月14日の本番前に練習の成果を披露する比立内獅子踊り保存会の行事

8月7日の夜、阿仁公民館大阿仁分館主催（大阿仁保育園・比立内獅子踊り協賛）の「ねぶた流し」が行われました。

参加した大勢の子どもたちと保護者らは、はじめに「もろび苑ひろば」で比立内獅子踊りの「頭揃え※」を鑑賞。このあと、子どもたちが「テストで100点がとりたい」「ボウケンジャーになりたい」などの願い事を綴った短冊と笹竹を付けた灯籠を持ち、おはやしに合せて終点の「道の駅あに」まで練り歩きました。

夏の夜の風物詩「ねぶた流し」

阿仁公民館大阿仁分館



▲子どもたちは、思いおもいの絵を描き、願い事を綴った短冊と笹竹で飾った灯籠を持って、比立内の「道の駅あに」まで練り歩きました。

清々しい中での現代詩鑑賞

中央公民館定期講座（現代詩）



▼いつもとは会場を変え、合川上杉の名刹「太平寺」で開催された現代詩講座

9月25日、中央公民館定期講座「現代詩」が合川・上杉にある太平寺で開かれました。この講座は、中央公民館を主会場に開かれています。今回は、僧侶でもある講師の亀谷健樹先生からの「たまには場所を変えて詩を鑑賞してみてもは」「もしよければ（先生がご住職として勤められている）太平寺で」とのご厚意に甘え、お訪ねしたものです。

天候に恵まれたこの日、講座生は午前中北風の杜公園で自由に園内を散策。午後から太平寺を訪れ、見事な庭園と情緒あふれる茶道体験などを楽しんだあと、先生とともに現代詩鑑賞でしめくくりました。今回の講座は、名刹の清々しい雰囲気の中での「特別な時間」となったようでした。

昔懐かしい川遊び

阿仁公民館三枚分館「ふるさとに親しむ交流の集い」



▼家族みんなで川遊び。カジカ捕りにも挑戦した「ふるさとに親しむ交流の集い」

お盆で帰省する親子や地元の子どもたちを対象に、昔懐かしい川遊びを体験してもらおうと、「ふるさとに親しむ交流の集い（主催：阿仁公民館三枚分館）」が8月14日に行われました。

当日は好天にも恵まれ、首都圏などから帰省した親子や地元の子どもと保護者30人が参加し、箱めがねとヤスを手にカジカ捕りに挑戦しました。

予想以上の収穫に皆さん大喜び。川遊びの後は、自分たちで捕ったカジカや差し入れのアユや焼肉をおいしそうに頬ばっていました。

公民館では、今回の企画がたいへん好評であったことから、来年以降、三枚分館の恒例行事とすることも検討しています。